



五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 酒井 泰

令和2年6月1日 No.5

学校が再開されました

5月22日（金）に緊急事態宣言に伴う臨時休業解除後の学校再開に向けた対応についてお知らせいたしました。いよいよ本日、6月1日（月）から分散登校という形を挟みながらですが、通常の学校生活に向けて踏み出しました。これまでは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために臨時休業が延長になるという連絡が繰り返され、先行きが不透明になることから不安感のみが大きくなってしまいう状況であったのですが、通常に戻るための具体的なステップが明確になることにより前向きの気持ちが強くなってきているように感じます。生徒たちには、これまで「学校が始まったらこんなことがしたい」と臨時休業中に思い描いていたことを実現させてほしいと思います。

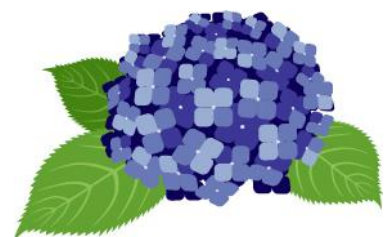
もちろん、残念ながら新型コロナウイルスがなくなったわけではないので、新型コロナウイルスの感染防止の取組はこれからも続くことになります。ウイルス感染のリスクを可能な限り軽減する工夫を施した中で学習活動を行っていくことになります。常に「三密」回避を意識した行動が求められますし、授業の形態もこれまでとは異なった形で行われることになります。時には不自由を感じることもあるかもしれませんが、あくまでも感染防止のためにやむを得ないこととご理解いただきますようお願い申し上げます。

今回、長期にわたる臨時休業措置が続いたため、学校の教育活動の年間計画も大幅な変更をしなければならなくなっています。すでに運動会、修学旅行、合唱祭については実施の可否を含めてその方向性についてご連絡申し上げていますが、1学期の期末考査や保護者会、三者面談等の日程についても現在調整中です。詳細が決定次第、改めてご連絡申し上げます。

さて、学校が再開して大切にしなければならないことは、生徒が一刻も早く学校生活のリズムを取り戻すことです。3か月という長期にわたり、学校から離れて生活することはこれまでに経験がありません。ご家庭でも生活のリズムを維持するように努めていただいたこととは思いますが、いざ本格的に始まると様々なところで不調を感じることが出てくるのが予想されます。集中力を切らさず、50分間の授業を受けられるかどうかや様々な緊張から体調を崩すことはないかなど、不安は消えません。焦らず、徐々に規律ある学校生活のリズムを構築できたらと思っています。学校生活が再開されると、一気に多くの人間関係の中で生活することになります。ごく限られた人数の中での生活が続いたことからくる戸惑いや身内のみでの生活で遠慮のない会話が続いてきたことから、言葉遣いへの配慮等が上手にできないなど、人間関係におけるトラブルが起きやすい状態になることも予想されます。相手を思いやり、やさしい言葉遣いを心がけてほしいと思います。

また、様々な活動や行事が中止、延期、実施未定ということになっています。このような中で、生徒たちに今年度の目標をしっかりと立て、その実現に向けて努力しましょうと言っても、なかなかその気持ちになれないかもしれません。そのような時には、ごく身近で短期間に達成できそうな目標でもよいので、確実に取り組む具体的な内容を目標として掲げることが大切であると伝えたいと思います。少し落ち着き、先が見える状況になってから大きな目標を設定すれば良く、何も目標を設定せずに、もう少し経ってからで良いと先延ばしにすることだけは避けてほしいと願っています。

保護者の皆さまも長い休業期間中、時には目標を見失い不安になりがちなお子様を励まし続けてこられたと思います。学校でも教職員は生徒一人一人に寄り添い、一歩ずつ前に進



んでいく予定です。保護者の皆さまと教職員が連携・協力することでその歩みがより確かなものになると思っていますので、これからもご協力をお願いいたします。

授業再開に当たっての学校の取組について

<消毒・換気の徹底>

学校では、教室・廊下・階段・洗面所・トイレなど生徒の手に触れそうな場所については、生徒の登校前の消毒を徹底するとともに、玄関・各学年の昇降口・各教室の入口にも消毒液を常備するなど感染防止を図ります。

また、教室・廊下については窓を開けて換気を行うとともに、各教室に整備されている空調機を常時作動させ、教室内の空気の交換を行います。

<授業における対応>

授業では、当面は感染リスクを軽減するため、向かい合っただけのグループ協議をしない、接触がある種目を実施しない、飛沫感染を防止するために歌唱指導は行わないなどの制限を設けた形で授業を実施してまいります。また、教職員はマスクやフェイスシールド等を着用して指導を行います。なお、授業については、年度当初に予定していた学習内容を課題の出し方や指導方法を工夫することで年度内に修了できるように努めてまいります。

<給食時における対応>

給食は、向かい合っただけの席にはせず、全員、黒板の方を向いた形で食事を摂る形で実施します。配膳もなるべく簡素化して感染リスクの軽減に努めます。

<部活動について>

分散登校の期間については活動中止となります。通常登校になってからの活動については、今後、府中市教育委員会から通知がある予定です。

保護者の皆さまへのお願い

<健康観察の徹底>

毎日の検温、咳の有無の確認など生徒の体調を「健康観察表」に記載し、保護者のサインをいただいたものを登校時に持参することになっています。

体温等の記載がないと学校で計ってから教室に入ることになり、その日の学習活動に影響が出ることもあります。

<生徒のマスク着用>

生徒が登校する際にはマスクの着用等の徹底をお願いいたします。できれば、予備のマスクも持参していただければ幸いです。なお、使用済みマスクやティッシュを教室のごみ箱に捨てることを避けるために、ビニール袋を持参させるようお願いいたします。



<緊急携帯メールへの登録>

学校からの連絡があった場合にお知らせするツールです。迅速かつ正確にお知らせするためにこれからも使用する頻度が多くなります。全てのご家庭の登録にご協力ください。

生徒の安全確保について

4月から本格的に学校西側の宅地造成工事が始まっています。学校が再開されるに当たり改めて工事責任者と生徒の安全確保について確認しました。監視人等を配置し、生徒の登下校時の安全確認を徹底してくれることになっています。

